

Global IP Business Exchange 2007 当日申込用紙

受付番号: _____

必要事項をご記入の上、当日受付にご提出ください。

ご希望のプログラムをご選択ください。 **—参加費+2,000円(こちらの用紙にご記入いただくと無料になります。)**

12月11日(火)			12月12日(水)		
時間	プログラム	選択	時間	プログラム	選択
10:00-10:15	K1:基調講演	満席	10:00-10:45	K3:IPv6の役割再考	満席
10:30-12:00	K2:IPv4アドレス枯渇へのインフラ整備	満席	11:00-12:00	K4:IPv6が実現するコネクテッド・エクスペリエンス	
13:15-14:15	C1:IPv6と通信・インターネット業界の企業価値 - IPv6が通信・インターネットの事業価値にどう影響するか -		13:15-14:15	C4:一般向けIPv6サービスを出しての2年間と今後の展望	
	S1:「次世代IPネットワークで変革する検索とマーケティング」 サーチャージマーケティングが可能な企業システムとの戦略的連携			S4:IPモビリティ再考 ~新たなIPモビリティアーキテクチャとサービスプラットフォーム~	
	T1:IPv4アドレス枯渇への対応 状況認識編			T4:「Catch me if you can」ヤツの上を行く、積極的IPv6利用によるセキュリティ対策	
14:30-15:30	C2:始動するICT産業基盤のIPv6化 - システムインテグレータの対応 -		14:30-15:30	C5:鉄道会社グループが目指すIP+WIMAXネットワーク	
	S2:IPv6「Endpoint」検疫セキュリティと省電力スイッチ「Green Ethernet」			S5:企業活動を革新するNGN時代の企業ネットワークソリューション	
	T2:IPv4アドレス枯渇への対応 ISP対応編			T5:新技術でIPv6をビジネスに活用したい	
15:45-16:45	C3:New Business: 環境・エネルギー・防災		15:45-16:45	C6:海外におけるアナリストの判断の状況、ビジネス動向	
	S3:IPv6における新たなサービスプラットフォーム・セキュリティモデル構築に向けた日立の取り組み			S6:KDDIのIPv6への取り組みとサービス展開	
	T3:IPv4アドレス枯渇への対応 企業対応編			T6:IPv6テクニカルサミットからの提言 - いつ、誰が、何をすべきなのか	

ご登録内容(すべての項目に楷書で記入ください。)

フリガナ: 氏名(姓):	(名):	フリガナ: 組織名:
住所:〒		部署名/役職:
TEL:	FAX:	E-mail:

下記アンケート項目にお答えください。

<p>1. このイベントを知ったきっかけ</p> <p>01.主催者からの案内 メールマガジン/メルマガリスト</p> <p>02.主催者からの案内 DM</p> <p>03.主催者からの案内 招待券</p> <p>04.株式会社イーサイドからの案内 メールマガジン/メルマガリスト</p> <p>05.株式会社イーサイドからの案内 DM</p> <p>06.株式会社イーサイドからの案内 招待券</p> <p>07.新聞・雑誌広告 ()</p> <p>08.Web媒体 ()</p> <p>09.知人または同僚からの推薦</p> <p>10.その他 ()</p>	<p>3. 職種</p> <p>01.ハードウェアエンジニア</p> <p>02.ソフトウェアエンジニア</p> <p>03.ネットワークエンジニア</p> <p>04.システムエンジニア</p> <p>05.コンサルタント</p> <p>06.企業システム管理者</p> <p>07.プログラム開発</p> <p>08.技術研究開発</p> <p>09.情報処理関連</p> <p>10.Web制作関連</p> <p>11.マルチメディア制作関連</p> <p>12.デザイン/グラフィック</p> <p>13.制作/編集</p> <p>14.製版/印刷</p> <p>15.撮影/写真関連</p> <p>16.ライター</p> <p>17.広報/宣伝</p> <p>18.営業/販売</p> <p>19.調査/企画</p> <p>20.購買/バイヤー</p> <p>21.総務</p> <p>22.財務/経理</p> <p>23.教師</p> <p>24.経営</p> <p>25.その他</p>	<p>6. 製品関与度</p> <p>01.購入/導入の決定を下す</p> <p>02.具体的な製品/サービスの推薦/指定</p> <p>03.製品/サービスの仕様を検討/決定する</p> <p>04.なし</p>	<p>10. IPv6の索引分野として、個人的に期待が高い分野はどれですか、以下の中から、あてはまるものを全てお選びください。(複数選択可)</p> <p>01.VoIP/IP電話</p> <p>02.IPTV</p> <p>03.WIMAXワイヤレスブロードバンド</p> <p>04.防災ネットワーク</p> <p>05.ビルオートメーション等設備管理システム</p> <p>06.電子タグ</p> <p>07.個人健康管理情報ネットワーク</p> <p>08.P2P型ネットワークゲーム</p> <p>09.情報家電(白物)</p> <p>10.情報家電(デジタル)</p> <p>11.ITSS</p> <p>12.その他 ()</p>
<p>2. 職種</p> <p>01.コンピュータ製品製造業</p> <p>02.ソフトウェア製品製造業</p> <p>03.周辺機器製品製造業</p> <p>04.通信製品製造業</p> <p>05.その他製造業</p> <p>06.コンピュータ小売/販売代理店</p> <p>07.コンピュータ卸/商社</p> <p>08.コンピュータ関連コンサルティング</p> <p>09.コンピュータ関連以外のコンサルティング</p> <p>10.システムインテグレーター</p> <p>11.OEM</p> <p>12.VAR/VAO</p> <p>13.商社/卸/小売業(コンピュータ製品を除く)</p> <p>14.情報処理/情報サービス業</p> <p>15.その他サービス業(コンピュータ関連)</p> <p>16.その他サービス業(コンピュータ関連以外)</p> <p>17.通信事業</p> <p>18.インターネットサービスプロバイダー</p> <p>19.コンピュータサービスプロバイダー</p> <p>20.製版会社</p> <p>21.印刷会社</p> <p>22.出力センター</p> <p>23.出版社</p> <p>24.電子出版関連業</p> <p>25.放送/映像/音楽産業</p> <p>26.広告/デザイン/制作会社</p> <p>27.研究所(民間/公共)</p> <p>28.建設/インテリア関連業</p> <p>29.金融/証券/保険業</p> <p>30.学校/教育機関</p> <p>31.病院/医療機関</p> <p>32.官公庁/協会/団体</p> <p>33.運輸/物流業</p> <p>34.書店</p> <p>35.学生</p> <p>36.その他</p>	<p>7. あなたは、IPv6にどのような期待や考えをお持ちですか? 以下の中から、あてはまるものを全てお選びください。(複数選択可)</p> <p>01.アドレス空間が拡大することで、様々なデバイスにアドレスがつけられる</p> <p>02.Plug and Playが可能になり、IPバージョン4よりも設定が容易になる</p> <p>03.IPバージョン4に比べて、セキュリティ機能が強い</p> <p>04.peer to peerの通信が可能になる</p> <p>05.マルチキャストが可能になる</p> <p>06.IPバージョン6をベースにした通信方式へと集約されることで、コストが削減できる</p> <p>07.IPv6に対応していることをユーザが魅力に感じる</p> <p>08.世の中がIPバージョン6を採用する流れなので、それに合わせる</p> <p>09.IPバージョン4や他の通信プロトコルと比較して、機能的に特別なメリットはない</p> <p>10.IPバージョン4や他の通信プロトコルから移行するにはコストがかかる</p> <p>11.その他 ()</p> <p>12.特になし</p>	<p>8. 貴社のIPv6対応の製品化の検討状況についてお伺いします。以下の中から、あてはまるものを全てお選びください。(複数選択可)</p> <p>01.既に商品化している</p> <p>02.商品化に向けた試作/実験段階である</p> <p>03.社内に担当者/組織を設置している(よろしければ商品化予定年次: _____ 年)</p> <p>04.情報収集の段階である</p> <p>05.全く検討していない</p> <p>06.かつて提供していたが、現在はやめている</p> <p>理由 ()</p> <p>07.IPv6は自社の業務や製品サービスとは直接関係がない</p>	<p>11. あなたは、日本におけるIPv6の普及に影響を与える要因として、下記のどれが大きな影響を与えると思いますか。影響が大きいと思われる3つをご選択いただき、順に1・2・3と番号をご記入ください。また、影響を与えはじめる時期についてもお考えがありましたらご記入ください(7・8・9をご選択された方のみ)。</p> <p>01. () 米国をはじめとする各国政府のIPv6導入による市場の変化</p> <p>02. () 中国・インド・東南アジア諸国等でのインターネットの普及</p> <p>03. () IP上でのコンテンツ流通システムの整備によるコンテンツ流通の活発化</p> <p>04. () IPTVの普及</p> <p>05. () WIMAX、WiFi等を利用した公衆無線LANの普及</p> <p>06. () パソコンなどの端末のIPv6化</p> <p>07. () 携帯端末のIPv6化 (_____ 年頃)</p> <p>08. () IPv4アドレスの枯渇 (_____ 年頃)</p> <p>09. () トラフィック増大等によるIPv4ネットワークの信頼性低下 (_____ 年頃)</p>
<p>4. 役職</p> <p>01.経営者/社長</p> <p>02.役員</p> <p>03.部長/次長</p> <p>04.課長</p> <p>05.係長/主任</p> <p>06.一般社員/職員</p> <p>07.その他</p>	<p>5. 従業員数</p> <p>01.0人未満</p> <p>02.50 - 99人</p> <p>03.100 - 499人</p> <p>04.500 - 999人</p> <p>05.1,000 - 4,999人</p> <p>06.5,000 - 9,999人</p> <p>07.10,000人以上</p>	<p>9. IPv6が今後、普及するために必要なことは、どのようなことだと思いますか? 以下の中から、あてはまるものを全てお選びください。(複数選択可)</p> <p>01.ユーザ、消費者の認知の向上</p> <p>02.企業側の認知の向上</p> <p>03.機器、部品などの一層の標準化の進展</p> <p>04.情報網などインフラの整備</p> <p>05.税制優遇など政策的な措置</p> <p>06.魅力的な利用法、コンテンツの出現</p> <p>07.インターフェースの簡略化</p> <p>08.その他 ()</p>	<p>12. あなたは、IPv6の普及の阻害になる要因として、どのようなものが考えられると思いますか、以下の中から、あてはまるものを全てお選びください。(複数選択可)</p> <p>01.IPv6の利用方法についての十分な情報が提供されていない</p> <p>02.IPv4との違いが明確に提供されていない</p> <p>03.導入コストが不明確なままである</p> <p>04.導入事例が少ない</p> <p>05.IPv6の技術についての十分な情報が提供されていない</p> <p>06.仕様が難解であり一般の技術者では使いにくい</p> <p>07.技術が確立されておらず仕様の変更が多い</p> <p>08.実験的な技術が多く(実用的には不安が残る)</p> <p>09.ユーザがIPv6の導入を望んでいない</p> <p>10.IPv6自体が一般では知られていない</p> <p>11.IPv6を何に使えばよいかわからない</p> <p>12.その他 ()</p>

ご登録いただいた情報は、e-side regist online(株式会社イーサイド運営)のプライバシーポリシーに従って管理しております。お申し込みいただいた方は、同意いただいたものとさせていただきます。